

## （ 悪性腫瘍の術後 ・ 原発性 ） 弾性着衣等 装着指示書

医師が証明する欄	氏 名		性 別	男 ・ 女	
	生 年 月 日	昭和・平成・令和	年	月 日	
	住 所				
	診 断 名				
	手術等年月日	令和	年	月 日	
	手術の区分	( 鼠径部 ・ 骨盤部 ・ 腋窩部 ) のリンパ節郭清を伴う 悪性腫瘍 (種類 )			
	装着指示日	令和	年	月 日	
	患 肢	右上肢 ・ 左上肢 ・ 右下肢 ・ 左下肢			
	弾性着衣等の種類	スッキング ( 着 )	スリーブ ( 着 )	グローブ ( 着 )	包 帯 ( 巻 )
	着 圧 指 示	mmHg			
	特 記 事 項	<p style="text-align: center;">本患者は、上記疾患のため、患肢を常時圧迫する必要があり、弾性着衣等の装着を指示しました。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">医療機関名 所在地 電話番号 医 師 名</p>			

※記載上の注意

1. 各欄に記載または該当項目に○印を付けてください。
2. 「手術等年月日」欄について、悪性腫瘍の術後の場合、手術年月日を記載する。なお、他院で手術を行なった等の理由により、詳細な日付が判らない場合は、「何年何月頃」と記入してください。  
また、原発性の場合、診療開始日を記入してください。
3. 「手術の区分」欄の「(種類 )」について、悪性腫瘍の具体的な種類を記入してください。
4. 「患肢」及び「弾性着衣等の種類」が複数ある場合は、その内訳を「特記事項」欄に記入してください。
5. 「弾性着衣等の種類」が包帯の場合は、包帯の装着を指示する理由を「特記事項」欄に記入してください。
6. 「着圧指示」が30mmHg未満の場合は、装着が必要な理由を「特記事項」欄に記入してください。